

うや...

...くっさあ...

...それに何だよ
この大きさ...

(...女だと思われて
「うううう...」と...
誘われるなんて)

(...そりゃあ
この姿だから
無理もないけどさ...)

(...だからって)

(なんで俺...
拒否もせず
「うう...」...)

.....

うううう

うううううううう...

「うう...」

(.....完全に俺

音頭「うう」をすすぎて

おかしくなってるぞ...)

(「うう」これ以上は

マジでヤバい...)

(...お男として

「うう」以上は...

本当に...)

びんびん

びんびん

……あ
……あ
……あ

男の……
……
……

口に
……
……

俺っ
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

……
……
……

なんっ...だ...
これ...

体の自由が効かないし...
変身も...

だ...大賢者...
どうなってるんだ
いったい...

...は...
じゃ 冗談だろ...

答えてくれ
大賢者あ...?

かきえ直さって...
俺はおと...で...

...あ...あ...あ...
舌がっ
勝手に...

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

甲の...ち...
キンおあ...
舐めたくない...

あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...

グッ

グッ

…っ…痛覚無効に
耐性系も…
機能して…ない…

ししかも…
呼吸まで
してる…のか…

これじゃ俺…
ほんとど人間と同じ
じゃないか…っ

…の…喉の肉も
掻き分けて…
魚頭が何度奥まで
入ってくる感触も…

出し入れのたびに
内蔵をぜんぶ
引き抜かれるような
おそろしい苦痛も…っ

ぜんぶっ
防御できない…

痛い…
苦しい…っ



















